

大原合戦六六五周年記念講演会

南北朝時代、南朝勢力の核として現地の武士たちをまとめ上げるという使命を帯びて、後醍醐天皇の第八子・懐良親王が都から派遣されました。その幼き皇子を支えた五條頼元。その五條家に代々伝わる事績や宝物等をご紹介します。

九州南朝の息吹を今に伝える

令和6年8月4日(日)
13時30分～15時00分
(受付13時00分～)

五條家25代当主 五條元滋さん

会場：市埋蔵文化財調査センター研修室

参加費：無料

定員：60人(無料)

申込方法：電話またはFAX

申込期間：7月8日(月)～31日(水)

主催：小郡市教育委員会文化財課

【お申込み・お問合せ】

小郡市埋蔵文化財調査センター

(小郡市教育委員会文化財課)

TEL：0942-75-7555

FAX：0942-75-2777